

平成30年度 第4回 吹田市政策会議概要

日 時：平成30年8月6日（月）午後4時5分～午後4時48分

場 所：吹田市役所 高層棟4階 特別会議室

構成員：後藤市長、春藤副市長、辰谷副市長、原田教育長、前田水道事業管理者、中江危機管理監、小西総務部長、平田理事、中川理事、小林税務部長、高田市民部長、横山人権政策長、中野児童部長、後藤福祉部長、宮田理事、石田健康医療部長、中嶋環境部長、乾都市計画部長、上野理事、松本土木部長、竹嶋下水道部長、岩田会計管理者、村上消防長、岡本水道部長、橋本学校教育部長、大江教育監、木戸地域教育部長

所 管：【行政経営部（企画財政室）】 稲田部長、川本理事、岡本参事、船越主査

案 件	吹田市第4次総合計画基本構想・基本計画（案）の策定について
担当及び関連部局	行政経営部 企画財政室
【案件概要】 <p>市民や職員が共有できる市政運営上の基本的な指針として、平成31年度から平成40年度までを計画期間とする第4次総合計画を策定しようとするもの。</p> <p>庁内の総合計画策定委員会において基本構想（素案）及び基本計画（素案）の検討を行った後、総合計画審議会へ素案の諮問を行い、平成30年6月4日に同審議会から答申をいただいた。その答申を基本とし、パブリックコメント（6月11日～7月10日実施）でいただいた意見等（提出意見87件）を参考に、7月25日開催の策定委員会において最終案をまとめた。</p> <p>なお、基本構想及び基本計画は、吹田市自治基本条例及び吹田市議会の議決すべき事件に関する条例により、市議会の議決を得ることが定められている。</p>	
【所管部の考え方】 <p>第4次総合計画基本構想・基本計画（案）については、様々な手法により市民参画の取組を実施するとともに、総合計画検討特別委員会からの意見も踏まえながら、検討を行った。</p> <p>基本計画では、計画の実効性・実現性を高める観点から、施策指標等の数値目標を設定するとともに、「基本計画推進のために」において、計画の進行管理の考え方、個別計画による取組の推進の考え方、財政運営の基本方針を示している。</p>	
【質疑概要】 <p>指示： 各事業は、総合計画の実現のために構成されるものである。第4次総合計画の実現に向けて、各部局において平成31年度からの新規・拡充事業を検討すること。新規・拡充事業の立案に際しては、事業の再構築を前提とすること。</p>	
【結果】 <p>本案件は承認された。所管の提案どおり、手続を進めること。</p>	